

松原市教育委員会 6月定例会 議事録

1. 日 時 令和元年6月26日(水) 午後3時45分

2. 場 所 松原市役所 301会議室

3. 付議事件等

(1) 報 告 第3号 令和元年度松原市一般会計補正予算(第1号)について

(2) 議 案 第6号 松原市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱及び任命について

第7号 松原市図書館条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則改正について

第8号 教育長の辞職に係る同意について

出席委員 東野教育長 辰巳教育委員 栗崎教育委員 田中教育委員 有馬教育委員
和田教育委員

事務局 伊藤教育総務部長 横田学校教育部長 高橋教育監 坂野市民協働部長
中瀬福祉部長 大倉理事兼市民協働部次長
浦井教育総務部次長 岡林学校教育部次長
小川教育総務部副理事兼学校給食課長 小玉福祉部次長兼福祉事務所長
田中子ども未来室長
宮本教育政策課長 田中教育総務課長 芝田文化財課長 幸教職員課長
森教育推進課長 前崎地域教育課長 道屋教育研修センター長
手束市民図書館長 吉田福祉部参事

それでは会議に入りたいと思います。ただいまの出席委員は5名です。私を含めまして定足数に達しておりますので、会議は成立いたしております。

これより、6月定例教育委員会を開催いたします。5月の定例会の会議録につきましてはまだでき上がっておりませんので、次回、定例教育委員会でお諮りしたいと思います。

次に、本日の会議録の署名委員を指名いたします。委員会会議規則第17条第2項の規定により、辰巳委員にお願いしたいと思います。よろしく願います。

はじめに、教育長報告を行います。お手元の資料に基づいて報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

5月24日、近畿市町村教育委員会連絡協議会第1回定期大会及び事務局長合同会議に出席してまいりました。令和元年度の事業予定と予算案、研修会等の案件を審議したものでございます。

5月26日、6月2日、6月16日の3回、中央小学校、松原北小学校、天美西小学校で地域防災ネットワークプロジェクトが学校の日曜参観を利用して行われ、訓練の様子を見て回ったところでございます。どの学校も多くの保護者の方が参加してくださり、親子で防災を考える時間となったと思っております。

子どもたちの避難する時間も非常に早くなってきたと思っております。そして、今回は2巡目となっておりますので、全学年、1年生から6年生までが訓練に参加しているということで、特に低学年の方も非常に楽しくされておられたという印象を受けております。

次に5月27日、松原学校給食株式会社連絡会が開催され、出席させていただきました。

5月30日、「社会を明るくする運動」第1回推進委員会と青少年対策会議総会が開催され、出席してまいりました。

5月31日、地域教育協議会総会が開催され、出席してまいりました。令和元年度の各中学校区での活動計画が発表され、活発な活動の様子を伺うことができしております。

6月9日、第11回松原市ディスコン大会が開催され、出席したものでございます。昨年ぐらいから小学生の方のチームの参加が増えてきて、今年も大分増えて、年々出席者の方の年齢も下がり、参加される方々も非常に若くなったという感じがしております。当初3年前に参加したときに比べて、やはり小学生のチームが入ってくると、非常に活発になってくるのかなと。だから、今後生涯学習も、お年寄りだけがするのではなくて、やはり若い世代も入ってやっていただくと非常に活発になるのかなと思いました。

次に、5月28日からは学校訪問の後半がございました。22校全ての学校に教育委員会の皆さんと一緒に訪問させていただいたところでございます。どうもありがとうございました。

どの学校も廊下や教室が非常にきれいになっております。そして何といたしても子どもたちの表情が非常に明るくなった。そして、授業も非常に落ち着いた授業風景となってきました。数年前を振り返ってみますと、随分変わったなと思っております。

ぜひ、こういう状況で、今後も続けていっていただきたいと感じました。

その他、各種団体の行事等に出席しております。

以上、報告とさせていただきます。

何かご意見、ご質問等はございますでしょうか。

よろしいですか。

それでは、本日の議事に入らせていただきます。報告が1件、議案が3件となっております。

それでは、「報告第3号 令和元年度松原市一般会計補正予算（第1号）について」を議題といたします。

事務局より説明を求めます。

田中教育総務
課長

報告第3号 平成31年度松原市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについてをご説明申し上げます。

「平成31年度一般会計補正予算（第1号）」と書かれております歳入、歳出の予算案です。

まず歳出から説明させていただきます。中段の部分になるのですが、
も、「各小学校ブロック塀改修事業」としまして、3042万9000円を計上いたしましたのは、平成30年度松原市一般会計補正予算（第2号）において予算化し、設計後、改修工事に入らせていただこうとしていたのですが、資材価格の高騰でありますとか、人件費の高騰など、予定価格との乖離があるとのことで、入札が中止となりました。そのため、再度設計を行わせていただきましたところ、再設計金額が予算額を上回ってしまいましたので、まず予算の範囲内で、通学路に面しているものなど、優先度の高いところの工事を行わせていただきまして、残りの部分について工事を行うために、今回、事業費を補正予算として再度計上させていただいたものです。

次に、一番下の「各中学校ブロック塀等改修事業」についてでございますけれども、こちらにつきまして、3121万2000円を計上させていただいております。こちらにつきましても、先の小学校と同じくブロック塀改修に係る事業費となっております。

次に、歳入につきまして、一番上の表をごらんください。「義務教育施設整備事業債」としまして、4620万円を計上いたしましたのは、先にご説明させていただきました、ブロック塀改修事業に係るものとなっております。

以上、ご説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

田中子ども未
来室長

それでは、「報告第3号 令和元年度松原市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて」、ご説明いたします。

次のページとその次のページ、2ページにわたっております。ご用意をお願いいたします。

令和元年5月17日に、幼児教育無償化に向け、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が公布されました。これにより、本年10月より、幼児教育の無償化が実施されます。

本市における今年度の当初予算では、幼児教育の保育料にかかわる予算は、これまでと同じように幼児教育の無償化の影響は考慮せずに計上しておりましたので、今回、幼児教育の無償化の実施により、新たに必要となる予算の計上及び財源の組みかえを行うこととなります。

なお、幼児教育無償化は、幼稚園や認定こども園を利用する満3歳以上のお子様の保育料が無償となりますが、保護者の皆さんから実費で徴収してい

る食材料費や行事費、通園送迎費などは無償化の対象外になるということです。

補正予算の内容でございますが、歳入につきましては、公立幼稚園の保育料及び預かり保育料に係る幼稚園の使用料を減額しております。

また、幼児教育無償化の実施により、幼稚園就園奨励費が廃止されますので、これに係る国庫補助金を減額しております。

また、幼児教育無償化の実施に伴い減額される保育料の本市における影響額がございますので、これに対する財政措置及び幼稚園就園奨励費にかわり実施される給付事業がございますので、こちらの国庫及び府費負担金等の増額を行っております。

歳出につきましては、幼児教育無償化の実施に伴い、幼稚園就園奨励事業が廃止となりますので、令和元年10月以降分の補助金を減額しております。

また、これまで認定こども園では、直接保護者の皆様から保育料を徴収しておりましたが、無償化に伴い、保育料の徴収がなくなります。この分の保育料を給付金として給付するため、扶助費として増額をしております。

次に、幼稚園就園奨励費にかわる事業や、幼稚園の預かり保育事業に係る給付事業が新たに創設されます。これに伴う補助金を計上しております。

最後に、歳入の予算の組みかえに伴う財源の組みかえをあわせて行っております。

以上でございます。

手東市民図書館長

今回上げさせていただいております市民図書館管理運営事業につきましては、補正額2億5043万8000円、これにつきましては、今回、TRC松原グループへの指定管理料として計上させていただいている分です。

この指定管理料につきましては、開館準備行為を含む運営費となっておりますので、ご審議のほどをよろしくお願いいたします。

以上です。

東野教育長

説明は終わりました。この件について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

和田委員

法律の変更に伴うものなので、特に異論はないのですが、教えてほしいことが1点あります。

2ページ目の幼稚園の予算の関係で、歳出の6番とか8番、認定こども園等運営管理事業、8番の子育てのための教育給付事業とあるのですが、特定財源で、「その他」というのが入っているのですけれども、その「その他」というのはどういう財源なのか、教えていただきたいと思っております。お願いします。

田中子ども未来室長

「その他」の部分につきましては、今回、先ほど言いました、本市における影響額につきましては、臨時交付金に当たります。その分が、「その他」と計上させていただいたものです。歳入では一番上の欄です。子ども・子育て支援臨時交付金、こちらの額が対応しております。

今回、無償化に伴いまして、子ども・子育てに関する財源の内訳といたしまして、国が2分の1、府が4分の1、市が4分の1という形の設定がござい

	<p>ます。今回、保育料が無償化になりますので、この保育料金も、国が2分の1、市が4分の1、府が4分の1というふうな持分になりますが、今回、この無償化は、10月から実施される予定の消費税率の増額分を充てる形になっております。消費税が上がる分をその財源とさせていただいているのですが、今年度に限り、その消費税の増額分は市のほうに歳入がございませんので、これを臨時特例交付金、臨時交付金として、国のほうから全額充てるということになっております。</p>
和田委員	<p>それでは、「その他」と書いているのは、今年度の特例で、消費税で次年度以降は措置される分が、国から別途来るお金という理解でいいですか。</p>
田中子ども未来室長	<p>令和元年度につきましては、そのとおりでございます。令和2年度からは、地方消費税という形で、市に直接入ってくるという形です。</p>
東野教育長	<p>財源内訳は少し難しいのですが。</p>
有馬委員	<p>補正予算とは話が変わるのですが、幼児教育無償化ということなのですが、保護者に説明会などは行われる予定なのでしょうか。</p>
田中子ども未来室長	<p>保護者への説明につきましては、既に施設に入られている方については、施設を通じて、また、保育料自身は毎年9月で変更がございます。8月までは前年度の市民税、9月以降は本年度の市民税を参考にしますので、9月の時点で切りかえがございますので、その通知をする形になりますので、そのときに一緒に、案内を入れさせていただこうと考えております。</p> <p>そのほかにつきましては、広報誌やホームページなどを通じまして、周知を図っていきたいと考えております。以上です。</p>
田中委員	<p>関連して教えていただきたいのですが、私立はどうなるのですか。</p>
田中子ども未来室長	<p>幼稚園につきましては、公立の幼稚園及び今回認定こども園の幼稚園部分、1号認定、教育認定で入られている方になりますが、私立幼稚園、木の実幼稚園、星の光幼稚園、美和幼稚園、3園につきましては、これまで就園奨励費という形で一定の補助をさせていただいておりましたが、今回無償化になりますので、それに代わる給付制度が創設されまして、その給付制度に基づき給付させていただき、それで無償にするという形になります。</p> <p>歳出の部分につきましては、一番下、8番の「子育てのための教育施設等利用給付事業」というところで、事業として行うという形になります。</p>
田中委員	<p>ありがとうございました。この8番が、その私立に対しての予算と考えているということですね。</p> <p>少し戻って、ブロック塀のことなのですが、危険のある箇所はもう済みと考えていいのでしょうか。</p>
田中教育総務課長	<p>危険な箇所につきましては、昨年地震が起こった後で、高槻と同じような地震が起こったときに倒壊のおそれがある部分につきましては、昨年度、先行して実施させていただいておりますので、その部分は済んでいると考えて</p>

	おります。
東野教育長	この分について、今、不適格なやつを抽出されているということですね。
栗崎委員	今の続きなのですが、全て終わるのは大体いつ頃なのですか。
田中教育総務課長	2期分というか、今回上げさせていただいている部分が、今月末で議会が終わりまして、そこで議決をいただきまして、そこからの契約ということになりますので、その部分を含めて、最終という形になりますと、年内ぐらいをめどに思っているのですけれども。
東野教育長	そうすると、大体年内に既存不適格のブロック塀も一応撤去して、フェンス等にかわるということですね。 わかりました。 ほかに、何かございますか。 よろしいですか。 それでは、ほかにはないように見受けられますので、「報告第3号 令和元年度松原市一般会計補正予算（第1号）について」を承認することにご異議ございませんか。
各委員	（異議なし）
東野教育長	異議なしと認めます。よって、「報告第3号 令和元年度松原市一般会計補正予算（第1号）について」は承認されました。 続きまして、「議案第6号 松原市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。
小川教育総務部副理事	「議案第6号 松原市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱及び任命について」ご説明申し上げます。 学校給食センター運営委員会委員の委嘱及び任命につきまして、各団体の役員変更や人事異動等がございましたので、松原市立学校給食センター条例施行規則第4条及び第5条に基づき、前任者の前任期間について、別紙名簿のとおり11名の方々を新たに委員として委嘱及び任命いたしたく存じますので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。 なお、任期につきましては、委嘱の日から令和2年7月10日でございます。 以上でございます。
東野教育長	説明は終わりました。 この件について、何かご意見、ご質問、ございますでしょうか。
田中委員	委員会名簿の分類の中で、「その他教育委員会が必要と認める者」とあるのですけれども、これはどういった基準というか、どういった形で選定されているのでしょうか。

小川教育総務部副理事	「教育委員会が必要と認める者」ということでございますけれども、その分類といたしまして、栄養士、学校医、学校保健会から、それから教職員の代表、学校給食食育部会、市の教育研究会というのがございますけれども、その学校給食食育部会から、それと同じく養護教育会から。以上でございます。
栗崎委員	いつもこういう質問をするのですが、年何回ぐらい開催されるのかと、この給食センターの運営委員会の会議の内容を教えてください。
小川教育総務部副理事	給食センター運営委員会でございますけれども、学校給食に関する重要な事項を協議し、給食センターの運営について審議してもらっております。 過去の内容でございますけれども、給食費を値上げする際にご協議いただいたり、また米飯給食の回数を増やしてほしいというご意見がございました。国でも米飯給食の推進を図ってございましたので、週3回から週4回に増やしたということもございました。 また、中学校給食におきまして、味つけ等の改善等についてのご意見などをいただいて、子どもたちにおいしい給食を食べてもらえるように、味つけ、調理方法等、工夫を重ね、改善してきているような状況でございます。 開催の状況ですが、ここ1年は開催しておりません。 以上でございます。
栗崎委員	今後はもちろん開催される予定ですね。
小川教育総務部副理事	重要な事項ということで、案件がありましたら開催を考えております。
栗崎委員	これは、やはり食に関する大事なことですので、私は年1回では少ないと思います。やはり成長期にある子どもたちを育てていくにも、食ということは非常に重要ですので、委員会がある以上、開催して、いろいろなことを討議していただきたいと思います。お忙しいと思いますがよろしくお願いいたします。 食中毒のこともありますし、そういう点でも、もっと重要視されてもいいのではないかと思います。
有馬委員	私も栗崎委員と全く同意見なのですが、重要な議案がない限りこの運営委員会の会議は行われたいという認識でいいのでしょうか。
小川教育総務部副理事	この一、二年はできていないのですが、それ以前につきましては開催させていただいておりました。今後につきましても開催したいと考えております。 以上でございます。
東野教育長	他に意見がないように見受けられますので、「議案第6号 松原市立学校給食センター運営委員会の委嘱及び任命について」を可決することにご異議ございませんか。
各委員	(異議なし)

東野教育長	<p>異議なしと認めます。よって、「議案第6号 松原市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱及び任命について」は可決されました。</p> <p>続きまして、「議案第7号 松原市図書館条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則改正について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
手東市民図書館長	<p>「議案第7号 松原市図書館条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則改正について」ですが、指定管理者の指定等について、市議会において現在ご審議をいただいております。6月24日、福祉文教委員会で可決をいただいております。今後、本議会でもご審議いただく予定となっております。</p> <p>本議会については、6月28日に行われますが、今回ご審議いただく議案第7号は、本議会可決を条件に、現在建設中の松原市民松原図書館について、TRC松原グループに図書館の運営を任せていくことについてです。</p> <p>指定管理者の業務については、開館準備を含むことから、今回、松原市図書館条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を7月1日と定めるものです。</p> <p>今後につきましては、自習室を12月中旬から開館することになっておりますので、そのときに再度改正を行うことと、年明け1月下旬に図書館をオープンさせますので、そのときに再度改正をする予定になっております。</p> <p>今後、市議会での可決を条件に、松原市松原図書館をTRCグループに指定させていただきますので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。</p>
東野教育長	<p>説明が終わりました。何かご意見、ご質問はございますでしょうか。</p>
有馬委員	<p>少し気になったのですけれども、なぜ先に自習室の利用開始なのか、教えてもらってもよろしいでしょうか。</p>
手東市民図書館長	<p>受験シーズンがあって、ゆったりとくつろげるというか、自習を集中してできるスペースが12月中旬からできる、今、予定されている図書館が、竣工引き渡しというか、建物が完成して使えるようになるのが11月末となっているのです。準備期間が2カ月ほどかかるのですけれども、せっかくできた自習スペースを、これから受験シーズンに入るときに、自分の部屋が持てない方々もいらっしゃるので、使っていただきたいということで、先行して自習室をオープンしていきたいということで、今回、こういう形、3段階の形で指定をさせていただくということになっております。</p> <p>以上です。</p>
有馬委員	<p>ありがとうございます。</p>
東野教育長	<p>他に質問がないように見受けられますので、「議案第7号 松原市図書館条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則改正について」を可決することにご異議ございませんか。</p>
各委員	<p>(異議なし)</p>

東野教育長	<p>異議なしと認めます。よって、「議案第7号 松原市図書館条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則改正について」は可決されました。</p> <p>それでは、その他の案件に入ります。「部活動指導員配置事業実施要綱の制定について」、説明をお願いいたします。</p>
道屋教育研修センター長	<p>部活動指導員配置事業について、ご報告申し上げます。</p> <p>お手元の資料の部活動指導員配置事業実施要綱をご覧ください。</p> <p>中学校において、適切な練習時間や休養日の設定など、部活動の適正化を図るため、また、部活動の指導体制を充実させ、教員の働き方改革を推進するため、この要綱にのっとり部活動指導員の配置を進めてまいりました。</p> <p>6月1日から14日まで、ホームページ上で公募いたしまして、応募のあった4人に対しまして面接による選考を行いました。4人とも要綱第3条の要件を満たしており、経験も豊富でありましたので採用を決定し、現在雇用の手続を行っているところでございます。</p> <p>具体的には、松原中学校のバスケットボール部、第三中学校のソフトテニス部、第六中学校の卓球部、第七中学校の陸上部の4名となります。7月1日付けの雇用となる予定でございます。</p> <p>以上でございます。</p>
東野教育長	説明が終わりました。何かご意見、ご質問、ございますでしょうか。
栗崎委員	応募は4人のみで、ちょうどよかったのですか。
道屋教育研修センター長	はい。ちょうどよかったです。
東野教育長	配置はいつからですか。
道屋教育研修センター長	7月1日からを目指して、今手続中です。
東野教育長	たしか国からの指針で、研修等をちゃんと、きっちりされるようにということ言われていたと思うのですが、その辺はいつぐらいですか。
道屋教育研修センター長	面接、そして合格となった後、主に体罰のことや、それからハラスメントのことにつきまして、資料をもとに研修センターのほうで研修を行いました。
東野教育長	それは配置するまでにされるということですか。
道屋教育研修センター長	はい。配置するまでに既に行っております。
東野教育長	わかりました。

和田委員	今年度は4名ということだったのですが、次年度以降、これを拡大するか、そういった計画があれば教えてください。
道屋教育研修センター長	やはり私どもといたしましては、教職員の働き方改革、負担減という目的がありますので、できれば全校、7つの中学校に配置したいと思っています。今年度は、この4人を配置したことによる効果をしっかりと検証して、来年度考えていきたいと思っております。以上でございます。
東野教育長	ぜひ今回きっちり効果測定をしていただいて、どういうふうに効果があったか、それによってまた来年度の要求をしていただきたいと思っております。場合によって、効果がないということになると、大変なことになりますので、きっちり有効的な活用をしっかりとしていただけるようお願いいたします。ほかに何かご意見ありますか。
栗崎委員	この先生方は、時間は何時から何時までですか。
道屋教育研修センター長	平日は4時から6時頃の2時間を考えております。そして、土日はどちらか1日を3時間、これは普段の目安なのですが、試合がある場合は8時間を超えない程度で勤務をお願いすることがあるとなっております。
栗崎委員	この4名の方は、ほかに職業をお持ちですか。
道屋教育研修センター長	既に退職された方、あるいは松原中学校などは非常勤講師として来られて、午前中は授業して、午後はクラブを見ていただくといったようなことがございます。
栗崎委員	ありがとうございました。
田中委員	確認なのですが、この方々を管理監督するのは校長ですか。
道屋教育研修センター長	学校の子どもたちのこともありますので、校長が監督ですが、ただ、雇用は市で雇用しておりますので、私どもが監督することになると思います。
横田学校教育部長	直接の監督につきましては校長です。私どもは、その校長を管理監督します。以上です。
田中委員	そうしないと、難しいですものね。ありがとうございます。
東野教育長	よろしいですか。

	<p>ないようですので、続きまして、「まつばらダンスプロジェクトに係るダンス研修のご案内」についての説明をお願いいたします。</p>
道屋教育研修センター長	<p>お手元の資料をご覧ください。まつばらダンスプロジェクトに係る第1回教職員ダンス研修の開催について、ということでご案内させていただきます。</p> <p>中学校体育で必修となっておりますダンス教育を充実させるために、教員の指導力の向上を目指してダンス研修を行います。</p> <p>7月10日水曜日4時から、まつばらテラスにて実施いたします。講師としてはエグザイルのUSAさんに来ていただいて、体を動かしながらダンスのよさを楽しく学ぶ場になっていければと思っております。ご都合がよろしければ、ぜひご参観、あるいはご参加いただければというふうに思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
東野教育長	<p>説明が終わりました。</p> <p>この件について、ご意見、ご質問はありますか。</p>
栗崎委員	<p>講師なのですが、すごいですね。エグザイルの方。</p>
道屋教育研修センター長	<p>そうです。USAさんは、今、教育テレビでも、朝、子どもたちにダンスを教える番組をやっておられて、非常に慣れていらっしゃるの、みんな楽しみにしております。</p>
東野教育長	<p>ぜひ来ていただいて、一緒に参加していただいたら、一緒に写真が撮れるかもしれませんね。</p>
有馬委員	<p>この講師のUSAさんなのですけども、また、こういう教員向けではなくて、実際に中学校とかに来て、生徒たちの前で一緒にダンスとか、そういう授業はしてもらえるのでしょうか。</p>
道屋教育研修センター長	<p>それはすごく子どもたちにはモチベーションになるかと思うのですけれども、今回は1回目として、まず教職員に教えるということで、全部で4回考えているのですけれども、4回目に来てもらえればと、その辺は計画中的なのですけれども、そういったふうに考えております。</p> <p>以上です。</p>
横田学校教育部長	<p>その4回目のときに、生徒も参加させる予定がございます。</p> <p>以上です。</p>
東野教育長	<p>4回講習されるということなのですが、これは4回講習をして終わりなののでしょうか。それとも、まだその先の発展というのは、今後また考えられるのでしょうか。</p>
道屋教育研修センター長	<p>その4回の中で、松原のオリジナルダンスというのをみんなで考え、あるパートだけですけども、そういうことも考えようという計画になっており</p>

東野教育長	<p>ます。せつかく1年間、今回こうやって研修を受けますので、それをまた広めていければと思っています。</p> <p>来年以降、また来ていただくかどうかというのは、契約上のことになるので、今後検討してまいりたいと思います。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>参加される時は言ってください。それでは、ほかはないようでございますので、続きまして、「松原市民松原図書館愛称選定委員会設置要綱の制定について」、説明を求めます。</p>
手東市民図書館長	<p>お手元の資料をご覧ください。</p> <p>今日見ていただいた図書館について愛称募集をしているという内容になっております。</p> <p>その対象としましては、小学校4年生、5年生、6年生、クラスで2つまで提案をしていただいて、その内容をこちらの別紙でつけさせていただいている、愛称選定委員会設置要綱に書いている、第3条の5名の委員で選考させていただいて決めていくという内容になっています。</p> <p>募集方法につきましては、募集要領に書いている内容なのですが、お手元の資料に〇〇と書いていて、8文字入るような形になっていると思うのですが、こちらのほうに「マツバラ」という字をひらがなで書くか、漢字で書くか、いろいろあるのですが、入れていただいて、真ん中でも、前でも、「マツバラ」だけは入れていただいて、愛称という形で、各クラス2つ提案していただいて審議するという内容になっています。</p> <p>市内15校ありまして、クラス数が89クラス、クラスで2つの提案になりますので178件です。その中から審査していくということを、今後教育委員会のほうと決めていきたいと思っています。今の段階で、案とさせていただきます。</p> <p>募集については、7月上旬に配布させてもらって、7月18日回収を予定しております。</p> <p>以上です。</p>
東野教育長	<p>説明が終わりました。何かご意見、ご質問等ございませんか。</p>
辰巳委員	<p>8文字以内と決めてあるのは、何か根拠があるのですか。「マツバラ」を入れると残り4文字しかない。</p>
手東市民図書館長	<p>今日、1階を見ていただいている委員もいらっしゃると思うのですが、1階の外階段の下の壁に、松原市民図書館、その下にあるので、あまり文字数が多くなると小さくなり過ぎるということもあって、8文字ぐらいがデザイン的にいいのではないかと考えております。</p> <p>平仮名で「まつばら」だと4文字とられるので、漢字でもいいと思います。前に松原何々というのでもいいし、後ろに松原とつけてもらって、前に6文字という提案でも結構です、という説明で募集していきたいと考えております。</p> <p>以上です。</p>

和田委員	栗崎委員ですけど、この前、これを提案していただいたわけでしょう。選定委員に、ぜひ栗崎委員に入っていたらどうかと思います。せっかく言い出されて、こういう形の委員会をつくられるということなのですから、そうやって思いを持っておられるのだったら、入っていたほうが、よりよい選考ができるのではないかと思ったのですが。
東野教育長	教育委員会の下の委員会を設置するときに、教育委員が入っているものか、どうなのでしょう。
伊藤教育総務部長	教育委員は非常勤の職員、特別職の職員でありますので、この要綱上に、「その他教育委員会が必要と認める者」というようなことを規定すれば、クリアしていけると思います。
東野教育長	あまり事例がないだけに、少し検討しないといけませんね。
栗崎委員	また検討してください。ありがとうございます。 一般公募にされなかった理由と、小学4、5、6年生に限られた理由を教えてくださいませんか。
手東市民図書館長	我々は今回の図書館について、特に子どもたちを中心に話していただきましたので、子どもたちの読書意欲を高めるという話などもしていました。今回小学生に決めていただくというのは、子どもがメインだという話をさせてもらって、部内で議論をして進めたということになっております。特に子どもたちに、読書意欲を高める、関心を持っていただく。小学校低学年だと、ネーミングが少し難しいかなということもあったので、高学年に決めていただいたら、親しんでもらって、どんどん読書意欲が高まるのではないかとということで、今回こういう形にさせていただいたということです。 以上です。
栗崎委員	その子たちは大きくなっていきますが、ずっと心に残っていきますからね。
有馬委員	すごくいい案だと思うのですがけれども、イメージ図がモノクロだと、子どもたちが見たときに少しイメージしにくいのではないのかと思うのですが、その辺はどうお考えでしょうか。
手東市民図書館長	小学校に配るときには同じような分なのですが、カラー刷りでしたいと考えております。今回白黒で大変申しわけございませんでした。
東野教育長	今度、愛称募集要綱のほうで、1つのクラスから2つまでとか、4年、5年、6年だけであるとか、それで18日までであるとかいう条件があるのですが、学校現場の方では、その辺はどんなものなのでしょうか。
岡林学校教育部次長	多分、たくさん上がってきても選考が非常に難しいと思いますので、できれば学校で絞っていただくほうが、決めるときには決めやすいとは思いま

す。

多分、7月18日というのは非常にタイトではあるのですが、延ばしたとしても、子どもたちが、うんと考える時間があったとしても、なかなかいいアイデアが出るものなのかなというのは思いますので、できれば早い段階で決めて、周知を進めていくほうが子どもたちにとってもいいと思います。

以上です。

東野教育長

よろしいでしょうか。

ほかに質問がないようでございますので、次に、教科書採択について説明を求めたいと思います。

森教育推進課長

今年度教科書採択について進捗状況をお伝えさせていただきたいと思います。

令和2年度使用松原市立小学校の教科用図書採択について、選定委員会からの依頼により、調査委員会が綿密な調査、研究を進めてまいりました。

先日、調査報告書が提出され、昨日6月25日の選定委員会で報告をなされたばかりです。選定委員会のPTAの委員からも、調査員の教科書の読み込み等、非常に丁寧な報告に関心を持たれておりました。

その報告に対する熱心な質疑も、限られた時間でしたけれども、行われたのではないかなとっております。

今後は、その報告と質疑をもとに、答申をつくってまいりたいと思っております。

明日以降、教育委員の先生方には、教科書をお届けに上がりたいと思っておりますので、またご連絡をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

以上、進捗状況の報告とさせていただきます。

東野教育長

説明が終わりました。

この件について、何かご意見等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、ないようでございますので、次に進めさせていただきます。

次に、案件としまして、教育長の職務代理人についてでございます。現在、辰巳委員に教育長職務代理人をお願いしておりますが、6月30日をもって任期満了を迎えられますので、7月からの職務代理人の指名を行いたいというふうに思っております。

職務代理人につきましては、松原市教育委員会通則第4条により、教育長が指名することとなっておりますので、今回、栗崎節子委員を、7月1日より教育長職務代理人として指名したいと思っております。よろしくお願いいたします。

それでは、栗崎委員に7月1日から教育長職務代理人に就任いただくこととなりますので、ご挨拶をお願いいたします。簡単で結構でございます。1時間も要りません。

栗崎委員

栗崎でございます。このたびは、本当に大役を仰せつかって、私はもう恐縮で、恐縮でどうしようかと思っておりますけれども、優しい教育長のもと、皆様のもとで、頑張って、代理という、余り欠席されないでください。全く欠席されなかったら、私はもう全然大丈夫でございますので。

ということで、頑張って、この使命を果たしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。ふつつかでございますけれども、よろしく願いいたします。

各委員

(拍手)

東野教育長

それでは、6月末日で任期満了となられます辰巳教育委員にご挨拶をいただきたいというふうに思っております。

辰巳教育委員におかれましては、平成27年7月より、教育委員として、また旧制度での教育委員長としてご活躍いただき、私が新教育長として就任してからは、教育長職務代理者として教育委員会を支援いただきました。本当にありがとうございました。

それでは辰巳委員、ご挨拶をお願いいたします。

辰巳委員

お時間を拝借して申しわけございません。この6月末をもちまして、無事任期満了ということになります。これもひとえに皆さんにご協力いただいたおかげで、何とか頼りないながらやってまいりました。

今日、この会議に先立ちまして、任命していただいた澤井市長にお礼とご挨拶に上がりました。そのときに、4年前を思い出したのですが、澤井市長が、教育委員を拝命するに当たりまして、月1回でいいですからね、とおっしゃいました。実際は、皆さんよく御存じのとおり。

特に、学校訪問とか。私はこの春は膝関節の手術などして、学校訪問できなくて、皆様にご迷惑、ご負担をおかけしましたけれども。それはともかくとして、その学校訪問、最初は大変なことだなど、松原22の小中学校、あるいはまた幼稚園を回るということで、思いましたが、当時、教育長をやっておられた高阪先生がおられて、この方は現場、教育の世界出身ですから、初等教育のプロといえますか、熟知されている方。学校訪問に一緒に行きましたら、一人一人の園児であるとか、あるいはまた小学生、特に学年の低い子ほど人懐こく、高阪教育長のところに話をしに来るのです。やはりすごいなと思って、とてもこんなことできないなというふうに思っておりましたけれども。

おかげで学校訪問という制度があるために、松原市はそういう意味では、私の住んでいる堺市などと違って、そんなに人口規模が大きいわけでもありません。それで学校の数も堺市に比べれば少ない。そういう意味で、非常に密着して、先生方、教育委員会のメンバー、それから教育委員会の職員の方々、たくさんで学校訪問をする。私もだんだんと毎年そういうことを繰り返しているうちに、学校の現場というもの、あるいは校長先生、教頭先生、あるいは一部の先生方とも面識を得ることができました。

そういう形で、松原市は非常にうまく、地域と我々教育にかかわる部分と連携しながらやっている。まつばらマルシェもそうですけれども、あるいは学校単位で秋に行われる行事、ああいうものを通じても、地域と、この我々教育委員会との関係など、非常に密着して円滑に行われている。これは一つ

	<p>の松原の地域コミュニティとしてのよさがあらわれていると、常々感じております。</p> <p>そういう中で、私も仕事をすることができ、本当にありがたいと思っております。</p> <p>本当に皆様、ご協力ありがとうございました。これで晴れて無罪放免ということになります。今後も、しかしまたお目にかかる機会がございましたら、よろしく願いいたします。</p> <p>以上、簡単ですが、失礼します。</p>
各委員	(拍手)
東野教育長	<p>ありがとうございました。それでは、本日これ以外に追加案件の議案が出ております。人事案件ということでございますので、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
各委員	(異議なし)
東野教育長	<p>それでは、異議なしと認めます。</p> <p>それでは、秘密会と決定いたしましたので、関係者以外の退室のほうをよろしく願いいたします。どうもありがとうございました。</p>
東野教育長	<p>【非公開】</p> <p>それでは、ご審議のほうをいただきまして、本当にありがとうございました。</p> <p>なお、6月28日開催の松原市議会にて、後任の教育長の議案提出のほうが行われることとなっております。決定され次第、またご連絡させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>教育委員の皆さんには意欲的に、どこが月1回なんだと言いながらも活動してもらって、いろいろな教育をやっていただいていたよかったです。</p> <p>それでは、これをもちまして、6月の定例教育委員会を終わります。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(閉会宣言午後5時5分)</p>

署 名 教育長 美濃 亮

委 員 辰巳 浅嗣